



ギンギョウと カグラちゃん

CHRONOLOG / ITU*MI SAKURAZAWA
GINTAMA / GINTOKI * KAGURA FANBOOK.
FOR ADULT ONLY.

2005/04/24

初めまして、またはお久しぶりです。桜沢いづみです。
今回は予定ではドラクエ2のムーンブルク皇女たん本
だったのですが、あまりに時間が無く、完成できない…
という結論に達し、急ぎで折本での新刊作成となりました。
いつもより読み応えの無い感じの出来で申し訳ありません。

最初、折本に変更しようと思って、ドラクエねたのイラストが
6枚ほど書き溜めてあったので、それプラス、ジャンプ女子キャラ
のイラスト+トークで構成しようと思っていたのですが、
元来の貧乏性が顔を出し、ジャンプの中で今一番熱い(私の中で)、
銀魂の銀さん×神楽ちゃんの小話(4Pくらい)とイラストにしよう！
と思いとりかかってみたところ…全ページ銀魂になってしまって…
アラマヤという感じでした。愛って怖い。愛って怖い。
ていうかトーク的ページがここしか無いって何事か。

そんなわけで、ドラクエ2の本を発行できなかったのは凄く残念無念
なのですが、ジャンプの中で一番/マカブ萌え熱が高い銀魂の
銀さん×神楽ちゃんの本が作れてしあわせでした！
(ホモカブならリポーンの獄ツナが好きです。(きーてはい))

もーほんか描いてる最中は萌えすぎてほんかよくわかんないんですけど
ニヤつきが止まりませんでした(素キモ)。
いやーきっと脳内笑気ガス出てたね！てくらい。凄く楽しかった！

相変わらずでも私が100るとどんなかっちょいい男前キャラも
ほんかちょっと駄目な男になってしまいますのはどういう呪いですか。
そんなわけで駄目っぽい銀さんが嫌いなのは◎れろでお願いします…！

銀魂は凄くおもしろいマンガなのでおもしろいマンガをお探しの方は是非。
原作からして銀×神楽なのでもー原作で萌え死ぬるってえす法です。
一緒に暮らしちゃってんだぜ二人は！しかも神楽ちゃんの銀さんへの
なつき方がもう異常でしょ。ってくらい可愛いです。
銀さんも神楽を何気に面倒見てる感じが萌え一です。

神楽が13歳くらいで、銀さんが26歳くらいだったらすげー素敵だよと
思いながら描きました今回のマンガ。実際どーほんだる銀さんは。
ジャンプの主役だから22くらいなのかしら。どうかしら。一応20代らしい。
まーどっちにしろ萌えるってことです。うあーうあー！
もう萌えて萌えてたまらんちです。神楽ちゃんも銀さんも単体でも萌えるのが
激しいです。激しく萌えです。この二人の一番好きところは神楽ちゃんが
銀さんの事を「銀ちゃん」と呼びとことです！何度聞いてもニヒニヒしてしまいます。
すううんごいほついてるって感じがして良いのです。

そして一番好きは銀×神楽話は第10訓の◎です。2巻に載ってるよ。
「お嬢さん…ほにかそんなに悲しいんたい」ってぎぎぎぎ銀さんー！
超惚れるっつもの！超惚れるっつものー！ギャグも冴え渡ってて
良い◎でした。

んで、個人的には銀さんと神楽ちゃんの間には恋愛感情は無い方がいいです(またか)。
ほんか親子っぽい愛情がほんかある感じが激しくモエッたのですが、そーいう
感情でありつつもやっちゃんたりしちゃんたりで銀さんはちょっと後悔、
でもまーいっか的なテンションで、神楽は銀さんについてて銀さんに何かされると
嬉しいのでとくに嫌とかは無く、悩んでる銀さんを見て「あんま気にすんなヨ」
とか思ってる感じがいいなあとと思いますです。ハイわけわからん！
そして年齢差にもエです。少く見積もっても10は離れているみたい！もええ

そんな萌えリビドーを誌面にぶつけてみました。色々荒いですが、突発的に発作
みたいなものと思って許して頂けると幸いです…描いててほんと楽しかったよ…。

それでは！ペらい本ですが、最後まで楽しんで頂けると幸いです。

[銀さんと神楽ちゃん]

CHRONOLOG(桜沢いづみ) / 2005.04.24
印刷 : サンライズIPブリケーション
HP : <http://www3.ocn.ne.jp/~b-barry/>
mail : sakuizu@io.ocn.ne.jp

二んたごに
おしげけ
スニラボ…い



ん…っ

えーと…

いつから
こんなことに
なっただっけ

んう…

ふ…っ

ふ…っ

こいつとの
関係



はっ

はっ
はっ
はっ

げほっ

げほんっ
げほっ

おつかねー
異星人から

やっかいな
同居人になっ

んで

いつのまにか
自分の娘みてーな
大事な存在になっ

それから？



その

自分の娘みてえに
大切な子に

げほ

げほっ

ごほっっん

あー…
鼻で息吸えって
言ってるんだろ

なんで
覚えねーかな

ニほっ

う…っ
そっそれ…

難しいのヨ…
げほっ

オイ
大丈夫か？

いつからこんな悪さ
するようになったっけ？



んっ…ん

そーだ

この目

あーそ

もう
平気ヨ

じゃ

もっかい
していい？

…うん
いーヨ

無防備で
信頼しきった目

まるで

親鳥を見る
雛みてーな目で

俺の事
見るから



なんかこー
無性に
触りたくなって

んあっ

そんなに簡単に
触らせてくれる
もんだから：

神楽
口閉じんな

舌出せ

あうっ…

んー？



かぐら
俺の舌
なめて

ふあっ
んっ

はふ
んっ

ふあっ
はふっ

そーそー

こんな簡単に
触れんのが

嬉しくて



んんんっ…
んぐ…んんっ

…ん

ふうっ
ふうんっ
んん

が
は
っ

き
り
り



最近はおもう
二人になつた時は
いつもこんな事してる





ひっ
あううっ

神楽
気持ちいいんだろ

あつあ…っ

ほら
乳首こんな
なってるぞ



バカ…っ
銀ちゃんの
スケベっ

エロジジい！

かま



あつふああつ
銀ちゃんっ…あつ

あつ
はああ…っ



あ…うう…
銀ちゃん…

そーそー
神楽はいい子だな…
言葉使い悪いけど



おめーよ…
その言葉使い
なんとかなんねーの？
傷つくだろーが

せめて
エロイお兄さんに
しなさい

あ…

立って
神楽の一番
きもちいいところ
なめてやっから

良い子の神楽ちゃんには
ご褒美あげねーとな

やああつ
銀ちや...つ

やあつ

ふやああつ

うあつあつ

銀ちやあんつ

だそめこおつつ

だめあつだめつ
やああつだめつ

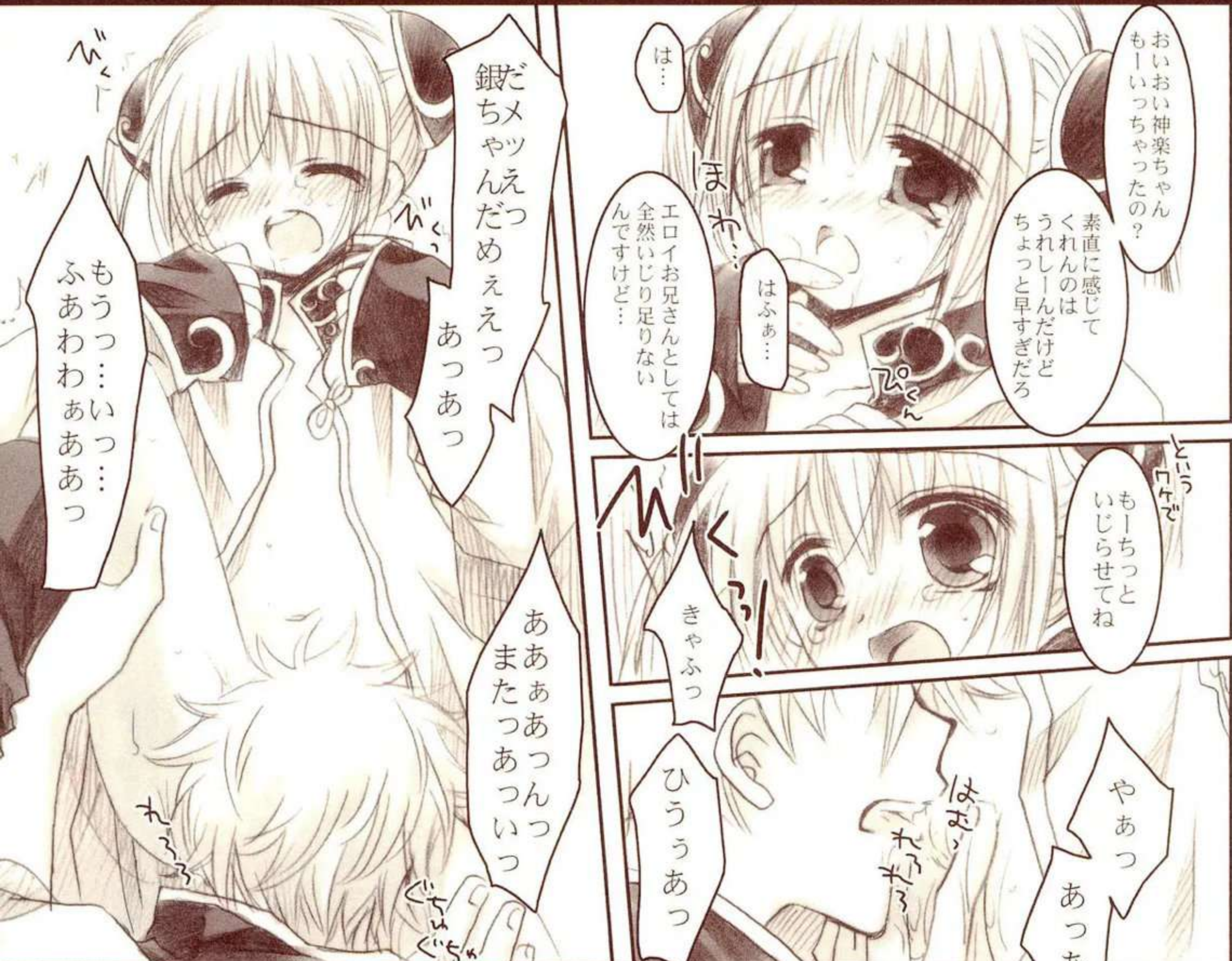
くつ...あつあああつ

...あつ...んんんつ

んー?

んつ

んつ...



もうっ…
ふあわわああっ

銀だちメ
やんえつ
だめええっ
あっあっ

は…

エロイお兄さんとしては
全然いじり足りない
んですけど…

はふあ…

おいおい神楽ちゃん
もーいっっちゃったの？
素直に感じて
くれんのは
うれしーんだけど
ちよつと早すぎだろ

もーちつと
いじらせてね

あああ
あつんっ
またつあつ
いっ

きやふっ
ひううあつ

やあつ
あつあつ



きつ気持ちいいのが
とまらない…よおつあつ
もういじっ
ちや
やだあつ
あつひああつ

ずつとびくびく
なつちやつてるけど
大丈夫？

ふあつ
あつあつ
もうっ
らめつ
もっ

やううんっ
銀…ひやあつ…
んっ
もうら…めつえつ…

おおお
なんかすげー
事に
お前

銀ひつ…あつ
あつあつ…
ううう…

くんっ！！



はっ

あ

あうっ

あ…あつ…

あつ
あつんっ

はっ

あら 大丈夫
神楽ちゃん
腰が抜けるほどか?



まだいつてんの？
ホントかわいー体
してんなあお前…

入れちゃって
いい？

やらあつ
銀ひや…っ
おねが…っ…ひっ

びくびく…
おさまるまでっ
まつてえ…っ

ばかおめー！
そんな可愛く
お願いされたら
よけーに
入れたくなんだろ

ひやうううっ
あつああんっ
銀ちゃああんっ

あ
あああ…っ！



なあ神楽もちつと力抜いてくれよ

うああつ やあつ…もうつ 無理…つ

神楽ん中にもつと入りてーんだよ おねがい

あつあつ

うっうっうっ…



簡単にやらしてくれるって わかつちまつたから フツツに やりたくなる ってのもあるけど…

う…んっ…

はぁん…

銀ちゃん…

お… そうそー ほんと神楽ちゃんは いいこだねー



ちつと きついかもだけど 我慢してな

うっ…うっあつ あつあつ 銀ちゃあつ…

それ以上に こんなひでー事 してんのに



それでも 慕ってくれてる事が 気持ちよくて たまんねーよ…

あ ほんら神楽 わかるか？

一番奥まで 入ってんの わかる？

あつ… はあつんつ あわあつ わかつ…

銀ちゃんの… 入ってる…うっ



こんな事
ばっかして

こら...

いつまで俺のこと
こーやって
慕ってくれんのかな...

あつ...あつ

銀ちゃん...

銀ちゃあんつ...

こんな事してても
ずっと変わらずに
慕い続けてて欲しい

.....なんて

ものすげー
勝手な事を
ぼんやり考える

こいつとの関係を
初めに崩したのは
俺なのに

神楽が慕っていた頃の俺は
もう どこにもいないのに